

小さな予防の積み重ね

養護教諭

「合言葉は“ うまくきたえて ” かぜ予防です。」

12月17日、児童集会の時間を利用し、保健委員会から「かぜ予防」についての劇を行いました。今年は、ウイルスのシールを使い、病原菌が体内で増えていく過程を表現しました。寝不足や朝食欠食、運動不足などの生活習慣が積み重なることで、知らず知らずのうちに体力の低下を招くことや、不十分な手洗いや咳により、ウイルスが拡散していくことを劇にしました。合言葉は、予防方法の頭文字をとったものです。

今年度の委員会では、むし歯の予防と、治療を勧める集会も行っています。今回のテーマはかぜ予防でしたが、児童からの提案で、今回の集会にも歯みがきとかぜ予防の関係を一言付け加えました。

昨年は大きな感染の拡大もなく、新年を迎えることができました。流行の季節は、まだ続きます。体調管理や咳エチケット、そして口腔内の清潔（歯みがき）を行い、自ら進んでかぜ予防ができるよう、たくましく成長して行ってほしいです。

う…うがいをやる
ま…マスクをつける
く…空気を入れかえる
き…きそく正しい生活リズムです！
た…体力をつける（運動する）
え…栄養バランスのよい食事を
て…手洗いをわすれずに！

ジョギング大会を終えて

体力向上委員会

12月5日（土）の土曜授業日に、ジョギング大会が行われました。とても暖かい、最高のジョギング日和でした。朝、全校で開会式を行い、その後中学年、低学年、高学年の順に走りました。

ジョギング大会は、①長い距離を同じペースで走り続ける力をつける。②寒さに負けず、自分から走ろうという気力を養う。③クラスや学年の友達と励ましあい協力し合う。という3つのめあてに向かって取り組んできました。どの学年も、体育の時間を中心に練習を重ね、本番当日は、練習の成果を発揮することができました。大きな怪我をしたりすることもなく、自分のペースで走ることができ、苦しい中にもさわやかな子供たちの表情が印象的でした。この経験を生かして、最後まであきらめず、何事にも前向きに取り組めるようになってほしいと願っています。

最後になりましたが、保護者の方々には、力いっぱい走る子供たちに、温かい声援と大きな拍手をいただきまして、ありがとうございました。また、PTAの担当者をはじめ、保護者の方々、地域の方々にご協力いただきましたこと、深く感謝いたします。

鋸南自然教室を終えて

5年担任

12月9日(水)～11日(金)まで、鋸南自然教室に行ってきました。事前準備では、まずめあてを決めました。自然に囲まれた場所での様々な体験を通して、楽しい思い出をつくりながら、仲間との絆を深めたり、自分自身を高めたりしていくという意識を5年生全体がもつことができました。一人一人が自分の仕事を責任をもって、楽しみながら行っていました。

1日目は、製鉄所の見学の後、自然の家に入園し、初めての仲間同士での入浴や部屋での生活などを楽しんでいました。夜のレク大会では、レク係はじめ子供たちが工夫して考えた「スペシャルオリンピック in 鋸南」を行いました。紅白に分かれ、応援団やチアボーイズが盛り上げながら、長縄対決や借り物競走などを行いました。

2日目は、みかん狩り、鋸山ハイキング、あじの開き作りを行いました。初めて体験することが多かったのですが、子供たちは話をしっかり聞き、お世話になる方や食べ物に感謝をしながら体験することができました。

3日目は、暴風雨により、予定していたフェリーへの乗船は、残念ながらできませんでした。アクアラインまで通行止めになると八景島へは行けなかったのですが、間一髪間に合い、天気にも恵まれ、八景島での見学を楽しむことができました。園内を学習班ごとに見学し、集合時刻もしっかり守ることができていました。出発前には、お待ちかねのお買い物タイムです。家族や自分へのお土産を楽しそうなかにも真剣な姿で選んでいました。

この3日間を通して、自分から仲間へあたたかい声かけをする姿が見られ、頼もしく感じられました。仲間と楽しい時間を過ごすための集団行動の大切さや仲間を思いやる気持ちを実感したことと思います。この経験を生かし、最高学年へ向かって学年全体で高め合っていきます。

図書集会

図書担当

12月7日(月)の図書集会で、各クラスの代表児童によるおすすめの本の発表がありました。おすすめの本の表紙が大きく体育館のスクリーンに映し出され、それをバックに発表する子どもたちの表情は緊張そのもの！1ヶ月間に及ぶ読書期間の集大成ということもあり、発表する子どもたちにも力が入っていました。

読書期間中は朝のパワーアップタイムも朝読書として取り組みました。朝の時間は、どのクラスも集中して読書に取り組んでいました。

ぜひ、これからも、お気に入りのジャンルや作者、シリーズなどを見つけて楽しんで読書に取り組んでほしいと思います。